

対象国農業・産業振興分野における開発ニーズ(課題)

- キャッサバ栽培技術生産性の低さ(病虫害の発生含む)
- キャッサバ農家の収益性の低さ
- キャッサバ澱粉の1次・2次加工業の未発達
- 農産物及び製品のバリューチェーンの不安定さ

提案製品・技術

- 生産農家の組織化及び販売方法の改善
- タイ・ベトナム・日本での澱粉のバリューチェーン
- 澱粉のマーケティングに係る経験・能力
- キャッサバ澱粉の高度な加工技術(アプリケーション開発技術含む)

本事業の内容

- 契約期間: 2022年12月~2023年11月
- 対象国・地域: カンボジア国北西部3州(バンテアイミエンチェイ州、バットバン州、及びウドーミエンチェイ州)及び東部2州(クラチェ州及びコンポンチャム州)
- カウンターパート機関: バンテアイミエンチェイ州及びバットバン州農林水産局
- 案件概要: キャッサバの生産性向上を通じた澱粉原料の安定供給及び澱粉のバリューチェーン改善に関する基礎調査。本調査の成果を活用し、澱粉の供給の安定及び増大によるビジネス展開を推進し、ひいてはキャッサバ農家の生計向上及び地域経済の活性化への貢献を目指す。



開発ニーズ(課題)へのアプローチ方法(ビジネスモデル)

- キャッサバ農家の組織化及び栽培技術の改善・普及(SATREPS案件の成果も活用)
- 農家との契約栽培の推進
- 澱粉原材料のパートナー企業への流通
- パートナー企業の澱粉加工技術力の向上
- 加工澱粉の販売(カンボジア国内、タイ、日本等)

対象国に対し見込まれる成果(開発効果)

- キャッサバ農家が収入・生計の向上といったメリットを享受でき、貧困削減につながる
- 澱粉加工技術の向上及び澱粉バリューチェーンの改善・強化により、関連業界及び地域経済への正のインパクトが期待される
- 適正な農薬の使用によるキャッサバ栽培等の技術の導入は、農家及び一般消費者の食の安全安心や健康・福祉向上に寄与する